



さわやか ジャーナル



トピックス

チームde議会	P2	令和2年9月議会定例会 提出案件(賛否)	P4
7月議会臨時会議決結果	P2	市民と議会の懇談会を開催しました	P6
9月議会定例会議決結果	P2	6人が一般質問	P17



議長 植中 都

“チームde 議会”

7月の臨時会では、新型コロナウイルス感染症対策に有効活用のため、議員の政務活動費の一部と、常任委員等会の先進事例調査の行政視察分、合計236万3千円を削減しました。「政務活動費」は、議員が市民の意志やニーズを把握したり、住民福祉の向上をはかる、調査研究等の活動に必要な経費の一部を、会派または議員個人に交付されるものです。具体的には、研修、広報紙の作成、パソコン等の備品購入等々に使われ、月160000円（4月は240000円）、年額で20万円です。毎年4月には、前年度の使用分を報告し、使い道の適否をチェックしたのち残額があれば返還議会ホームページで公開されています。

今年、コロナ禍の中で、一堂に会しての研修会がほとんど中止になったこと、先進地研修では、移動や視察先の自治体の受け入れが難しいこと等の理由からの削減です。

9月議会では、新しく公共施設調査特別委員会の設置が決まりました。特に、多額のコストやリスクを伴う大きなプロジェクトは、議会も専門性を高めて、冷静に評価する役割があると考えます。新特別委員会を含め、よりアクティブな議会活動を目指してまいります。

さて、十一月六日に退任されます谷畑市長におかれましては、旧甲西町の時代から17年半にわたって、まちの発展と、住民の福祉充実にご尽力頂きました。心からの敬意と感謝を申し上げます。

7月議会臨時会議決結果

分類	議案名等	結果
補正予算	議案第71号 令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ783万円を追加 【補正後の額】9億6911万9千円	◎ 欠席1

※◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決
●賛成少数で否決

分類	議案名等	結果
議員提出	議案第1号 湖南省議政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎ 欠席1
補正予算	議案第70号 令和2年度湖南省一般会計補正予算(第6号) 【歳入歳出】それぞれ2億8920万円を追加 【補正後の額】272億4376万7千円	◎ 欠席1

9月議会定例会議決結果

分類	議案名等	結果
補正予算	議案第75号 令和2年度湖南省一般会計補正予算(第7号) 【歳入歳出】それぞれ3億2505万9千円を追加 【補正後の額】275億6882万6千円	◎
	議案第76号 令和2年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ7287万4千円を追加 【補正後の額】49億6842万7千円	◎
	議案第77号 令和2年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ1914万8千円を追加 【補正後の額】5億3354万5千円	◎
	議案第78号 令和2年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ1952万6千円を追加 【補正後の額】9億8864万5千円	◎
	議案第79号 令和2年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ5126万5千円を追加 【補正後の額】34億1698万4千円	◎
	議案第104号 令和2年度湖南省一般会計補正予算(第8号) 【歳入歳出】それぞれ8333万6千円を追加 【補正後の額】276億5216万2千円	◎

分類	議案名等	結果
議員提出	議案第2号 公共施設調査特別委員会の設置について	◎
条例	議案第72号 湖南省石部駅コミュニティハウス条例を廃止する条例の制定について 湖南省石部駅コミュニティハウスについて、湖南省石部駅南北線自由通路の整備に伴い、令和2年12月31日をもって施設の機能を廃止するため、条例を廃止するもの。	◎
	議案第73号 湖南省地域総合センター条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省松籟会館について、名称を改めるため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第74号 湖南省廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について ごみステーションからの廃棄物の持ち去り行為を禁止するため、所要の改正をするもの。	◎
	議案第103号 湖南省新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定について 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた地域産業および市民生活の支援等に資することを目的に、新型コロナウイルス感染症対策基金を設置するため、条例を制定するもの。	◎

分類	議案名等	結果
その他	議案第90号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期が令和2年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、委員の推薦について議会に意見を求めるもの。	◎
	議案第91号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期が令和2年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、委員の推薦について議会に意見を求めるもの。	◎
	議案第92号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期が令和2年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、委員の推薦について議会に意見を求めるもの。	◎
	議案第93号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員の任期が令和2年11月17日に満了することに伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、委員の選任について議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第94号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 教育委員会委員の任期が令和2年11月17日に満了することに伴い、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、委員の選任について議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第95号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 公平委員会委員の任期が令和2年11月17日に満了することに伴い、地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、委員の選任について議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第96号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 公平委員会委員の任期が令和2年11月17日に満了することに伴い、地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、委員の選任について議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第97号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 公平委員会委員の任期が令和2年11月17日に満了することに伴い、地方公務員法第9条の2第2項の規定に基づき、委員の選任について議会の同意を求めるもの。	◎
	議案第98号 旧慣使用権の廃止について 石部緑台一丁目2424番2の土地について、民間開発計画に伴い売り払うため、地方自治法第238条の6の規定により旧慣使用権を廃止するにあたり、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第99号 字の区域および名称の変更について 住居表示実施に伴い、柑子袋の一部を、柑子袋東一丁目から三丁目に変更する。	◎
	議案第100号 市道路線の認定について 認定路線 2路線	◎
	議案第101号 市道路線の廃止について 廃止路線 7路線	◎
	議案第105号 財産の取得について 財産を取得することについて、地方自治法第96条第1項第8号および湖南省の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。 【取得物件】GIGAスクールiPadパッケージ 【取得価格】2億4997万9840円(税込み) 【契約の相手方】株式会社大塚商会 滋賀営業所	◎
	請願 請願第2号 「東庁舎周辺整備計画」の白紙撤回を求める請願	●
	意見書	意見書第1号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
意見書第2号 新型コロナウイルス感染症のPCR検査拡充を求める意見書		◎

※◎全会一致で採択・可決・認定・原案可決及び認定、適任、同意
○賛成多数で認定 ●賛成少数で不採択

分類	議案名等	結果
決算	議案第80号 令和元年度湖南省一般会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】201億4452万4533円 【歳出総額】195億8859万6097円 【歳入歳出差引】5億5592万8436円を翌年度へ繰越	○
	議案第81号 令和元年度湖南省国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】50億5214万3281円 【歳出総額】49億4072万4877円 【歳入歳出差引】1億1141万8404円を翌年度へ繰越	○
	議案第82号 令和元年度湖南省国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】5億1025万6491円 【歳出総額】4億9194万9581円 【歳入歳出差引】1830万6910円を翌年度へ繰越	◎
	議案第83号 令和元年度湖南省後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】9億4317万9702円 【歳出総額】9億3193万1100円 【歳入歳出差引】1124万8602円を翌年度へ繰越	○
	議案第84号 令和元年度湖南省介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 【歳入総額】34億1464万1654円 【歳出総額】33億8695万4506円 【歳入歳出差引】2768万7148円を翌年度へ繰越	○
	議案第85号 令和元年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計決算の認定について 【収益的収入総額】5211万115円 【収益的支出総額】5638万7224円 【純利益】△427万7109円 (前年度未処分利益剰余金2019万7277円より補填)	◎
	議案第86号 令和元年度湖南省水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 【収益的収入総額】14億1082万4680円(税抜) 【資本的収入総額】2億7286万60円(税込) 【収益的支出総額】13億3330万6920円(税抜) 【資本的支出総額】5億2911万5095円(税込) 【純利益】7751万7760円 【収支不足額】2億5625万5035円 (消費税資本的収支調整額と過年度損益勘定留保資金で補填)	◎
	議案第87号 令和元年度湖南省下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 【収益的収入総額】17億1535万9736円(税抜) 【資本的収入総額】9億9438万9201円(税込) 【収益的支出総額】16億2833万9268円(税抜) 【資本的支出総額】16億8910万4561円(税込) 【純利益】8702万468円 【収支不足額】1億9471万5360円 (消費税資本的収支調整額と過年度及び当年度損益勘定留保資金、建設改良積立金で補填)	◎
	議案第102号 令和元年度滋賀県市町村交通災害共済組合会計の決算の認定について 滋賀県市町村交通災害共済組合が令和2年3月31日限り解散したことに伴い、地方自治法第292条において準用する地方自治法施行令第5条第3項の規定により、令和元年度滋賀県市町村交通災害共済組合会計の決算について、議会の認定を求めるもの。	◎
	議案第88号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期が令和2年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、委員の推薦について議会に意見を求めるもの。	◎
その他 議案第89号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 人権擁護委員の任期が令和2年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、委員の推薦について議会に意見を求めるもの。	◎	

令和2年9月議会定例会 提出案件(賛否)

○:賛成 ●:反対

議案番号	件名	令和会				自民誠心会			みらいの風			無所属の会 市民の力		日本共産党 湖南市議員団		湖南市明 会党議員	
		上野 顕介	森 淳	藤川 みゆき	大島 正秀	菅沼 利紀	加藤 貞一郎	小林 義典	奥村 幹郎	望月 卓	堀田 繁樹	松原 栄樹	赤祖父 裕美	立入 善治	松井 圭子	桑原田 美知子	細川 ゆかり
請願第2号	『東庁舎周辺整備計画』の白紙撤回を求める請願	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議案第80号	令和元年度湖南市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第81号	令和元年度湖南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第83号	令和元年度湖南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第84号	令和元年度湖南市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○

※議長は裁決に加わりません。

請願第2号

『東庁舎周辺整備計画』の白紙撤回を求める請願

【請願趣旨】

私たちの身近な市民サービスをおおざなりにして、耐用年数を約20年も残しながら76億円余りの庁舎建替えの計画が進められている事に憤りすら感じます。私たちと私たちの子どもへ大きな負担を残すことに成りかねず、それよりも限られた財源の中で市民目線の行政運営をすべきと考え、東庁舎周辺整備計画の白紙撤回を求めます。

【請願事項】

1. 現庁舎の耐用年数が残る間に計画を見直し、以下のことを優先して市政運営を進めること。
- ① 中学までの子どもの医療費無償化
- ② 安心して預けられる園や学童の環境整備

③ 市民プール再建の検討

④ 環境豊かな公園の整備

⑤ 老朽化したまちづくりセンターの建替え・改修

⑥ 避難所となり得る小中学校のトイレの洋式化、体育館の空調整備

【反対討論】

この事業は、近年の大規模な自然災害から市民の生命や財産を守るための防災拠点施設としての整備また行政窓口の利便性や行政サービスの一層の効率化を図ることを目的とした事業です。

また、この事業の最重要課題は財政的課題であり、将来の財政負担の動向についても、市政全般にわたり総合行政の推進に及ぼす影響などについても可能な限り検討を重ねてきました。

賛成少数で不採択

そうした中、庁舎建設に必要な財源は主に国の財政的支援を最大限活用するものであり福祉や教育予算などを圧縮したり、将来にわたり引き続き必要とされる扶助的予算を切り捨てたりするものではありません。

現在、コロナ禍の影響により市民の安心安全な生活環境への整備や生活支援対策などの積極的な取り組みが最優先されるべき状況であることから庁舎建設については、近い将来、健全な財政環境が整えれば「時」の財政状況の下で必要あれば事業の見直しも視野に入れ、議会の意思決定賛成多数が実現することを期待するものとあります。

意見書第1号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度も、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の対応や、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、厳しい状況に陥ることが予想される。よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、次の事項を確実に

に実現されるよう、強く要望する。

意見書内容

1. 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
2. 地方交付税については、引き続き財源保障と財源調整機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収の大幅減収が予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の对象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応す

ること。

4. 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、

- 国税・地方税の政策税制については、積極的な合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
5. 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時の措置であり、期限をもって確実に終了すること。

全員賛成で可決

意見書第2号

新型コロナウイルス感染症のPCR検査拡充を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は、きわめて憂慮すべき事態となつています。滋賀県でも感染が急激に拡大しており、緊急事態宣言が発動された状況と酷似しています。いま大切なことは、感染震源地となつているエピセクター(感染者・とくに無症状の感染者が集まり、感染が持続的に集積する地域)を明確にし、そこに検査能力を集中的に投入して、網羅的かつ大規模な検査を行うことにあります。多くの専門家が「全国でいくつかのエピセクターが形成され、そこから感染が広がることによつて起こつている」と指摘され、感染を抑止することが緊急

の課題となつています。小まめな手洗い、マスク着用、三密を避けるなど、お互いが感染防止対策を講じるのはもちろんですが、感染の疑わしい人は速やかに検査をすべきです。

意見書内容

- 日本のPCR検査は世界で157位、この異常な遅れを直ちに解消し、新型コロナウイルス感染症から命と健康を守るための抜本的な対策を講じる必要があります。いのちと健康を守ることを最優先し感染防止対策の推進を求めた意見書です。
- 何よりも国民の命と健康を守ることを最優先に、感染防止対策を推進されることから、3つの事項について強く要望したものです。
1. 感染震源地となつて

域の住民、事業所の在勤者を対象にPCR検査を実施すること。

2. 陽性者を隔離・保護・治療する体制を緊急に作り上げること。
3. 上記施策を実施するため十分な財源を確保し、自治体や医療機関に対し財政的支援を行うこと。

全員賛成で可決

検査までの流れ



を開催しました

「広聴」に主眼を置き開催しました。3つの常任委員会とも、活発に意見が交わされ、参加者からは「このような懇話会に生かしていきたいと思います。いただいたご意見は精査して、市に提出します。議会改革推進特別委員会では、ありがとうございました。

総務常任委員会

懇話会対象団体 Next Commons Lab湖南（ローカルベンチャー育成事業）
 懇話会実施日時 令和2年8月4日 10時00分～11時40分



Next Commons Lab 湖南

福祉教育常任委員会

懇話会で出た意見や疑問点については、後日、市担当課に聞き取りを行う常任委員会を開催しました。

●懇話会での意見（まとめ）

●体育施設が老朽化しているが、改修が進んでいない。

今年度は、野洲川運動公園防球ネット工事、雨山テニスコートクラック補修工事、雨山体育館非常用放送設備改修工事を行い、来年度に向けて総合体育館非常用照明及び自家発電設備改修工事と水戸体育館耐震補強工事の設計委託を行う予定。

来年度以降は、国民スポーツ大会の会場となる総合体育館のトイレのバリアフリー化と天井の修繕工事、空調整備の設計、水戸体育館の耐震補強工事の予算要求をしていく予定。

●総合体育館は暑くて使えない。屋外トイレも行事のある時しか使用できない。

10月頃、冷風機4台の設置を予定しています。（9月補正で通りました）空調整備の導入も検討します。

屋外トイレは、現在、防犯上の理由でイベント開催時以外は施錠していますが、親水公園の利用時間帯のみ利用可能とする事も考えています。

●雨山グラウンドは、雨の日はぬかるむので、改善を

山砂をまく等の対応を行っているが、根本的に解消するには大掛かりな工事（暗渠工事）が必要となり、他の施設の修繕工事との兼ね合いを考えながら検討したい。

●ニュースポーツは小さな公園でも気軽にできるので、道具や備品を揃える予算を。

生涯学習課には、貸出し用の備品があり、ニュースポーツの用具も貸出しております。身近な公園で、多くの方にご利用いただくために、生涯学習課としても予算要求し、充実させていきたい。

●ソフトテニス場の一部が県有地で返してほしいとのことだが詳細を。

野洲川の河川改修工事に伴い、現状の堤防を嵩上げし、野洲川運動公園の一部に堤防が通ることになり、テニス場の一部を今年度中に返還することになりました。改修工事後は、再び占用許可がおりる予定ですが、ソフトテニス場は再び使用することは難しくなります。市内には、他にソフトテニス場はないですが、運動公園内の他のテニスコート、雨山運動公園等のテニスコートをご利用頂きたい。

産業経済常任委員会

懇話会対象団体 集落営農組織の代表
 懇話会実施日時 令和2年8月6日 10時00分～11時30分



集落営農組織の代表

市民と議会の懇談会

今まで開催してきました「議会報告会」の反省を踏まえ、今年度は常任委員会が主体となって関係団体を決定し、談会をもっとしてほしい」といった声をいただきました。閉会中の調査で取り入れた委員会もあり、今後の委員会市民の声が政策提案につながるよう、委員会が主体になって仕組み作りを研究していきます。ご参加の皆様、あり

総務常任委員会

●懇談会での意見（まとめ）

- ・若者が長く住めるまちづくりを目指すためにも情報交換を密にしていく必要がある。
- ・石部は、商店が多くあったため、空き家が多く、これを利用してNCLの活動がしやすい環境にある。
- ・農地を借りて、野菜作りに励んでいるが、規模には問題があり、今後の課題である。
- ・地元の野菜や果樹生産業者の方々と組んで事業を展開していきたい。

今後委員会で取り組むべき課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの外国人労働者が解雇、雇い止めにあっている。派遣会社がキャッサバの栽培をしており、数人の外国人労働者を雇用されているとのこと。空き農地を利用して、キャッサバの栽培を拡大し、外国人労働者の雇用を生み出す仕組みができればと考える。
- ・NCLのメンバーが卒業後も定住しやすい環境を整えていくべきである。

福祉教育常任委員会

懇談会対象団体 スポーツ協会

懇談会実施日時 令和2年8月27日 19時00分～20時15分



今後委員会で取り組むべき課題

- ・現場を見て、現場の声を聞いて現状を知っていく。
- ・このような懇談を続けて、テーマを絞って議論をしていきたい。
- ・地区対抗の参加者が減少。自治体や地域の方が、スポーツ行事等の参加を促すような橋渡しをしていきたい。

産業経済常任委員会

●懇談会での意見（まとめ）

- ・どの団体も後継者不足、収益悪化問題に悩んでいる。
- ・米需要の衰退、販売価格の低下、収量を上げてても利益が出ない、農地を守るためだけに赤字覚悟で農業を続けている。
- ・果樹・野菜等への転作の努力はしているが、土壌問題・獣害問題・人手不足等でなかなか採算ベースに乗せられない。
- ・このままでは、「農地の森林化（耕作放棄）もやむなし」「5年後～10年後にはやり手が無くなる」などの心配や覚悟で農業を続けている。
- ・このような意見聴取はありがたいが、成果等をフィードバックしていただきたい。

今後委員会で取り組むべき課題

皆様の努力が報われる、利益の出る、生産の喜びを味わうことのできる農業への抜本改革が急務であると思われる。

令和元年度一般会計・特別会計・企業会計決算 8会計の決算をすべて認定

一般会計と4つの特別会計および3つの企業会計の各決算について、予算が計画的かつ効果的に執行されたか慎重に審議を行いました。審議にあたっては執行部との間で、多岐にわたって詳細な質疑応答が交わされました。活発な審議の結果、その内容を適正なものとして認め、いずれの会計決算も認定しました。

会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額	結果	
一般会計		201億4452万4533円	195億8859万6097円	5億5592万8436円	○	
特別会計	国民健康保険特別会計	50億5214万3281円	49億4072万4877円	1億1141万8404円	○	
	国民健康保険診療所特別会計	5億1025万6491円	4億9194万9581円	1830万6910円	◎	
	後期高齢者医療特別会計	9億4317万9702円	9億3193万1100円	1124万8602円	○	
	介護保険特別会計	34億1464万1654円	33億8695万4506円	2768万7148円	○	
企業会計	訪問看護 ステーション 事業特別会計	収益的収支	5211万115円	5638万7224円	▲427万7109円	◎
		資本的収支	0円	0円	0円	
	水道事業会計	収益的収支	15億1683万7409円	14億1090万963円	1億593万6446円	◎
		資本的収支	2億7286万60円	5億2911万5095円	▲2億5625万5035円	
	下水道事業会計	収益的収支	17億8967万6336円	16億7750万8741円	1億1216万7595円	◎
		資本的収支	9億9438万9201円	16億8910万4561円	▲6億9471万5360円	
	合計		346億9061万8782円	347億317万2745円	▲1255万3963円	

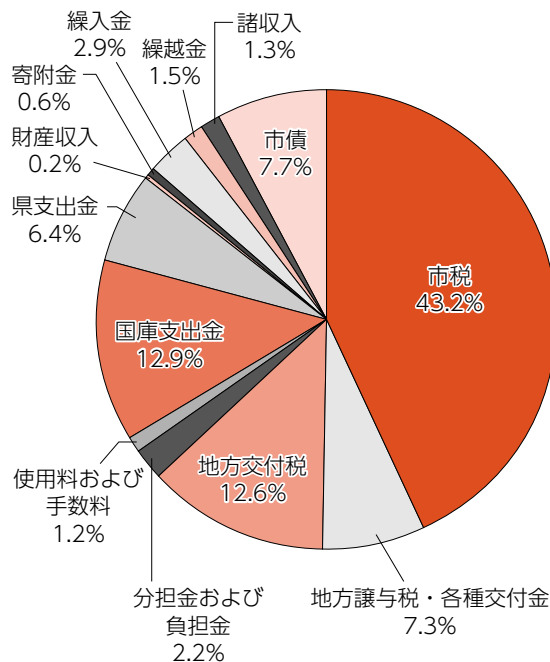
※◎全会一致で認定・可決及び認定 ○賛成多数で認定

令和元年度一般会計歳入歳出決算の構成

(歳入)

項目	決算額	構成比 (%)
市税	87億882万3532円	43.2
地方譲与税・各種交付金	14億6115万6978円	7.3
地方交付税	25億3388万1000円	12.6
分担金および負担金	4億4082万293円	2.2
使用料および手数料	2億4999万2682円	1.2
国庫支出金	25億9618万706円	12.9
県支出金	12億8321万6963円	6.4
財産収入	4051万8267円	0.2
寄附金	1億1535万2549円	0.6
繰入金	5億8974万877円	2.9
繰越金	3億1031万6795円	1.5
諸収入	2億6952万2891円	1.3
市債	15億4500万1000円	7.7
合計	201億4452万4533円	100.0

令和元年度一般会計歳入決算グラフ



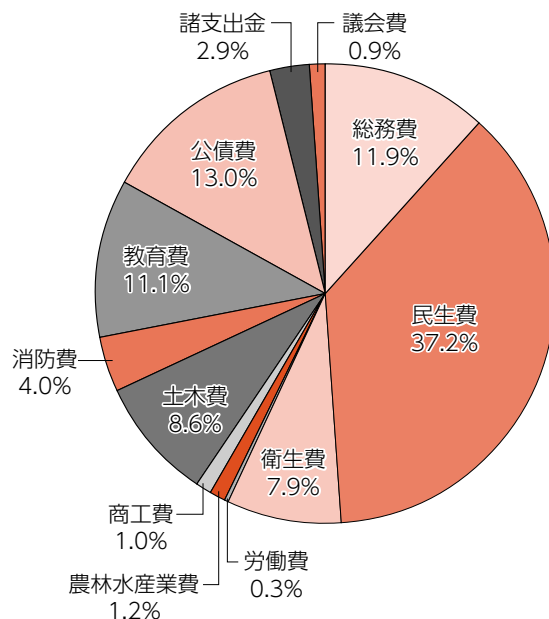
令和元年度一般会計歳入歳出決算

歳入総額 201億4452万4533円
 歳出総額 195億8859万6097円
 歳入歳出差引き残高 5億5592万8436円

(歳出)

項目	決算額	構成比 (%)
議会費	1億8365万5455円	0.9
総務費	23億2316万8665円	11.9
民生費	72億8548万8605円	37.2
衛生費	15億5459万9444円	7.9
労働費	5869万9178円	0.3
農林水産業費	2億2850万6287円	1.2
商工費	1億9043万8737円	1.0
土木費	16億9203万436円	8.6
消防費	7億8914万9999円	4.0
教育費	21億6753万601円	11.1
公債費	25億4096万9400円	13.0
諸支出金	5億7435万9290円	2.9
合計	195億8859万6097円	100.0

令和元年度一般会計歳出決算グラフ



決算
常任委員会

9月議会定例会
付託案件 8件

議案第80号

全体について主な質疑

問 令和元年度において平年と比べて構成比率が大きく変わったところがありますか。

答 性質別の決算額として普通建設事業費が大きく差が出ています。

問 市有地の財産収入が前年度対比で落ちてきているがなぜか。

答 売却した土地の面積や評価が前年と比べて低く、そこから大きな差が出ています。

問 自主財源の6.9%の減と財政分析指標の中で経常収支比率が1%上がっているが、今後の見通しについては。

答 自主財源の比率に

ついては、市税等について景気の回復で伸びが見られた。しかし、財産の取扱いや処分によって諸収入は減っている。経常収支比率に

関しては、人件費が増えたのが主な要因である。なお、今後、人件費については、職員の

定員適正化などの管理調整を行い数値は抑えていきます。また、新型コロナウイルス感染症によって見通しのつきにくい経済状況の中で、財政の運営はなかなか難しいが、社会情

勢を確認して財政運営に影響をきたさないように努めていきます。

特に財政調整基金については、標準財政規模の10%は確保していきます。

問 指定管理制度について、サービスの質を少し落としてでも指定管理料を引き下げる考えはありませんか。

答 指定管理期間があり各所管課にて経費の削減、行政サービスの継続、効率化を図りそのたびに見直しをしていく予定です。

問 庁舎維持管理費の中の役員費、手数料の金額が大きいが減額のための努力については。

答 東庁舎だけでなく西庁舎や出先機関などを含めているため大きくなっている。今後、古紙回収に出せるものは出すなど可燃ごみ減少に努めていきます。

問 移動図書館のニーズは上がっているが、車の維持管理を行う上でクラウドファンディングなどを利用する考えはありますか。

答 移動図書館の改造には多額の費用が掛かるが、どれほど市費が出せるか、また浄財の確保について検討し

ていきます。

産業振興戦略局
問 地方創生推進農福連携事業で国の交付金を活用して付加価値の高い野菜を創出するとあるが、その実績については。

答 龍谷大学と連携して「エンサイ」という野菜を決めたが、日持ちしないデリケートな野菜という事で広められませんでした。

問 魅力発信拠点施設HATの指定管理料は872万円だが、実績と今後については。

答 経営状況は2年を経過しているが大変厳しい状況である。今後については、指定管理期間を2年延長して、どれだけ収益があげられるか、仕入れも「こごびあ」との連携によってできるだけ安くできるかなどを考え、みらい公園一帯で集客を増やす取り組みを行

います。

健康福祉部
問 生活保護の扶助費のうち医療扶助が毎年突出しているが、医療扶助が広がらないための検査体制はどのよう

にとつていきますか。

答 ジェネリック医薬品の処方が強化され、医療費の抑制につながっていると思われるが、医療費を多く使っている方の現状を確認し、医療費削減のための対応は、今後も考えていきます。

総合政策部
問 地域自然エネルギー活用事業のイモ発電について、当初とは違う取り組みになってきているのではないか。

答 地方創生の推進交付金を活用し、農福連携事業という位置付けをしてイモ発電だけでなく、六次産業化の可能性を探り商品開発に取り組みしていきます。

反対討論
経常収支比率は高い水準となっているが、職員定数を下げてまで人件費を抑えるべきでない。10月からの消費税率引き上げや幼児教育・保育無償化などの国策により、自治体に財政的負担や人材や事務量の負担も増加した。無償化によって、需要が高まり保育士不足となり、待機児童も生み出し保育の質も低下させた。保育園、こども園の改修と併せて中学校やその他の公共施設

のトイレの洋式化が必要である。事業の大きさにかわらず、事業進捗状況の情報発信が不十分と感じており、これらを指摘し改善を求めます。

賛成討論
単年度収支は、2億2千万1641円の黒字会計となった。市税の徴収率も前年度より

0・06%上がっており粘り強い職員の頑張りがみられました。

賛成多数で認定

議案第81号
問 特定健診が無料化になっても受診率が46・8%と上がらないが、今後の目標値と周知については。

答 国や県の目標値である60%を目指している。啓発活動については、個別受診の勧奨や、3年から5年連続未受診者へは訪問勧奨を行い、40歳に到達した方には、ハガキを送付しています。

反対討論

湖南市においては、特定健診などいろいろな面で努力されているが、県域で統一化になることによって、納付金が高くなることは、結局、市民負担になるため反対とします。

賛成討論

広域化となり、今年

度差引額1億1141万8404円とかわらうじて安定的な運営がされている。今後も特定健診を行い、早期発見、早期治療に繋がるよう努め、医療機関とも連携をして、きめ細かな指導を願います。

賛成多数で認定

議案第82号

問 内科では水戸診療所と石部診療所の医師が連携をとって休日深夜訪問診療、また在宅看取りの推進を訪問看護ステーション事業での24時間緊急対応の後ろ盾となっているが現状については。

答 現在3名の医師で互いに連絡を取り合いながら休日の往診や在宅看取りに対応しています。

全員賛成で認定

議案第83号

問 後期高齢者特定健康診査において、被保険者5831人に対し

受けられた方が962人でした。全員が対象者ではないが、対象となる方に受けていただくために、どのように努力しましたか。

反対討論

医療費の伸びや高齢化率に伴って保険料が必ず上がっていくという制度自体に反対で、保険料を年金から天引きできない普通徴収の方が滞納に至っている現状から支払い負担の軽減を県に申し入れて下さい。

賛成多数で認定

議案第84号

問 生活支援コーディネーター業務委託料の内、1582万6032円は、支えあい推進会議の事業実績のある4か所に支払われたのですか。

答 8つのまちづくりセンターすべてに出した委託金です。

問 地域支えあい推進員は現状まちづくりセンター長が兼務しているが今後どのような形にしていく予定ですか。

答 センター長兼務ではなく専任で別に一人置いていただき、旗振り役として活動していただきたいと思います。

賛成多数で認定

議案第85号

問 在宅介護サービスや居宅サービス、訪問看護も増えていく中で、不用額473万円が出た理由については。

答 昨年度臨時職員として来られた看護師が途中で辞められ後任が無かったため不用額が出ました。

全員賛成で認定

議案第86号

水道事業報告
収益的収支で、収入の部において、収入総

額としては対前年度1655万8913円減で14億1082万4680円となったとの報告がありました。また、支出の部において、支出総額として対前年度6259万8031円減で、13億3330万6920円となり、7751万7760円の純利益となったとの説明がありました。

問 5%自己水の今後の見通しは。

答 二か所の取水口のうち妙感寺地区で増やせないのが、石部東河原に1本井戸を掘り5%を維持していきます。

問 収納率が0.4%上がった要因は。

答 月2回の給水停止を行い強化を図りました。

全員賛成で可決及び認定

議案第87号

下水道事業報告
収益的収支で、収入

の主なものは、下水道使用料が8億9160万2704円雨水処理負担金が、1237万7000円、他会計負担金が4億7057万円長期前受金戻入が3億3900万5265円となり、下水道事業収益が17億1535万9736円との報告がありました。下水道事業費用が、16億2833万9268円となり、単年度収支として8702万468円の純利益となったとの説明がありました。

問 下水道対策として、未接続件数については。

答 合計で1048件で、接続見込みがあるものについては、順次行っていきます。

全員賛成で可決及び認定

予算 常任委員会

7月議会臨時会
付託案件 2件

9月議会定例会
付託案件 6件

7月議会臨時会

議案第70号

問 「GIGAスクール構想」に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」が使えるのですか。

答 景気対策と学校のコロナ対策の目的で活用できます。

問 県の共同入札を活用するなら地方の景気対策ではないのでは。そのとおりです。

答 全員賛成で可決
議案第71号

問 高齢者のフレイル予防にかかる新規事業について。

答 コロナ禍で通所できない方に自宅でき

る活動を促したりパンフレットの配布です。

全員賛成で可決

9月議会定例会

議案第75号

問 今回の新型コロナウイルス感染症の影響で出た不用額は。

答 現在把握しているだけで約3千万円弱と見込んでいます。

問 新型コロナウイルス感染症の影響で新たな市の取り組みに係る費用の総額は。

答 消耗品の予算も含めて8千万円になります。

問 給食センターのボイラー修繕について、度々の故障が目立つが根本的な分析は。

答 今回は部品の交換時期が過ぎていた事が原因で、施設の管理メンテナンスを怠っていました。

問 職員7人の医師面

談について産業医任せになっていませんか。

答 長時間時間外勤務職員に対して、今まで充分でなかったため、適切なアドバイスを行っていきます。

問 ゲートボール場として使用していた土地を県に返還するため原状復帰する予算については。

答 当初は親水公園の第2駐車場、または国の臨時駐車場として使う予定だったが県から断られ、改めて関係団体等に確認すると不要であるという回答だったので返還することになりました。

問 国から下りる石部駅周辺地域整備関連の交付金の内示額が減額になった理由は。

答 国への要望額が2億百万円に対して内示額が2千万円しかなく、沢山の要望事項の

中で優先順位が高くなかったと聞いています。

全員賛成で可決

議案第76号

問 国保財政に今年度は大きな変化が出ていますか。

答 今のところ大きな変化は感じてません。

全員賛成で可決
議案第77号・第78号
第77号・第78号とも

全員賛成で可決

議案第79号
問 居宅介護福祉用具購入費が見込みより予算額が上回る特別な理由について。

答 新型コロナウイルス感染症予防のため通所を控えている方たちによる、特に入浴関連の備品購入の増加がありました。

全員賛成で可決
議案第104号

全員賛成で可決

議案第99号
問 市民への説明は。

答 今後の新型コロナウイルス感染症の状況

総務 常任委員会

9月議会定例会
付託案件 6件

請願 1件

議案第73号

問 名称変更は、市の指導か、住民の声か。

答 結果として名称を提案するのは市ですが、地域の方からも会館改築を機会に名称変更の検討をとの意見をいただいています。

全員賛成で可決

議案第98号

問 旧慣使用权を有する土地が他にもあるか。

答 市名義、村中名義等があり、すべてを把握できていないのが現状で、今後、適正に管理していきます。

全員賛成で可決

議案第99号

問 市民への説明は。

答 今後の新型コロナウイルス感染症の状況

を見ながら、説明会の開催日、開催方法を検討します。

全員賛成で可決

議案第102号

問 市拠出分の返金は、昨年度末に1002万8500円の返金があり、主にカーブミラーの修繕等の交通対策事業に使用予定です。

全員賛成で可決

議案第103号

問 基金の用途は。

答 原資が地方創生臨時交付金であるため、今のところ複数年にわたる事業者向け利子補給事業を想定しています。

全員賛成で可決

議案第105号

問 どういう契約形態か。

答 今後、落札業者と本市の必要な台数分について、直接契約を行います。

全員賛成で可決

請願第2号

「東庁舎周辺整備計画」の白紙撤回を求める請願の審査結果

反対討論

25回の庁舎整備特別委員会での議論を交わした。構成員を議員全員とし、庁舎建設について、これまで議会は決定をしてきた。平成27年2月の東庁舎耐震診断の結果、防災拠点としては基準を満たしておらず、地震により崩壊の危険があると診断。また、2庁分庁方式のため、学校と福祉の連携がしづらい状況である。請願にある子どもたちを取り巻く予算は、国の補助等も使い考えていくものであり、庁舎整備の予算とは別である。今はまず新型コロナウイルス感染症対策を考えるべきであるが、白紙撤回には反対である。

賛成討論

この請願趣旨は、子育て事業の優先と現庁舎の耐用年数が20年ある間に計画を見直すことを求めている。議会でも認めてきたのは設計予算であり、市民の声を拾うのが当たり前である。請願に賛同し署名をされた現時点で1985人の声を議会として取り上げないのは非常に不自然な民主主義だと認識している。

採決の結果、賛成反対同数となり、委員長裁決により、不採択すべきものと決定しました。

閉会中の審査についての報告

議事案件

○所管事務調査

会計年度任用職員制度について

主な質疑

問 会計年度任用職員制度のメリットとデメリット

リットについては。

答 処遇が一定改善されたことにより、地方公務員としての身分保障が適用され、安定して働けることがメリットといえますし、安定した住民サービスにつながるかと考えています。地方公務員法が適用されるため、守秘義務や職務に専念する義務、法律や上司の職務上の命令に従う義務、政治的行為の制限などの服務規定がかかってくる

ことがあります。また、手話通訳や外国語通訳等の専門的職種の雇用確保が厳しいデメリットもあるため、住民サービスが著しく低下するようないことがありましたら検討してまいります。

問 制度導入により、人件費(義務的経費)が全体的に上がるのか下がるのか。

答 今年度5、6月分の支出額と昨年度同時期の比較をすると昨年度は、人数が348人で8千万円を超えていたが今年度は、259人で5千2百万円です。また、同じ人数で、月額14万円の昨年度の支出に対して、今年度15万8千円ということ

で、1万8千円程度上がっている課もあり、時期、部署によって変わってきます。

答 従来通り運営し、ご利用いただけます。

全員賛成で可決

議案第74号

問 モラルに訴えるだけで、効果はあるのか。

答 所有権を明白にすることに、規制をかけ、啓発することができます。

罰則の有無について。

答 規則で命令書を発行することを考えています。まずは抑止力としての効果を見定めていきます。

全員賛成で可決

議案第100号

全員賛成で可決

議案第101号

全員賛成で可決

閉会中の審査についての報告

議事案件

○所管事務調査

市内の農業について

市民と議会の懇談会に向けた事前調査を

産業経済常任委員会 9月議会定例会 付託案件 4件

議案第72号 廃止になる令和2年12月31日までの間は、今まで通り運営するのか。

施。市内の農業情勢として中心的な担い手となる認定農業者や集落営農法人の農地利用集積状況、作付面積、生産品目、収量等、また、国が進めている人・農地プランの推進や農地中間管理機構を活用した農地利用集積の促進等の説明を受けました。今後、安定的な農業経営を持続するには、との質疑に対し、農業経営の法人化や利用集積による大規模化で生産コストを縮減し経営改善を進めるが、販売価格下落による利益の減少が課題であると答弁がありました。それに対しての施策はとの質疑に対して、耕作放棄地を無くし、農地を有効利用し、後継者の確保や大規模農家の育成を図る。農産物の付加価値向上、六次産業化、特産品開発を推進すると答弁がありました。

福祉教育常任委員会

学童保育所運営事業

事業費 **1億6,773万円**

判定結果など

●市実施／内容・規模見直し

学童保育所の運営主体がバラバラで、保育料の差も大きく、指導員の処遇に関しても差があります。

保護者が運営に関わり、負担となっていることは、早急に改善し、経理事務など一括して、市が責任を持つような手立て、効率化を進め、浮いた経費を人件費に充てるなど指導員の確保や賃金の改善に努めていただきます。

保護者から実情などの相談を指導員とは別に聞き取れる方法も必要です。

安心安全な施設環境の構築と早急に石部第2学童保育所の安全な場所への移動を願います。



石部学童保育所
(石部保健センター内)

総務常任委員会

地域公共交通対策事業

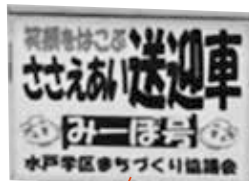
事業費 **19万9千円**

判定結果など

●市実施／現行通り

水戸学区まちづくり協議会のささえあい活動の一環として定着しており、活動自体は住民ニーズに基づくものであり、高齢者の移動手段として重要な役割を担っています。今後、継続するために自治体ができる限りの補助をお願いしたいです。

また、他地域でも要望があれば、市全体として地域公共交通に対する施策を考えていく必要があります。



移動支援車両

市有地管理委託事業

事業費 **38万6千円**

判定結果など

●市実施／現行通り

定期的な草刈りや雑木の伐採、整地等は、美観、防犯、害獣害虫防止など周辺住民の良好な生活環境の維持を考えると当然実施が必要です。また、コストを考えると今まで同様に現行委託が望ましいです。

ただし、本来は財政課が所管している市有財産の維持管理だけでなく、市全体の市有財産の維持管理を把握する機関が必要であると考えます。

市の財産の必要・不必要の判断をして、地図に表し、チェックしていく必要があります。

市有地売却情報の周知を図るべきであり、住宅地の真ん中で売れない土地については、駐車場等、有効活用を検討すべきです。



大島 正秀

令和2年第4回甲賀広域行政組合議会定例会

議案第11号

甲賀広域行政組合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症に罹患した者等を救助、搬送又は移送した場合及び車両、資機材等の物件の消毒作業に従事した場合に支給するとの説明を受けた。

全員賛成で可決

議案第12号

令和元年度甲賀広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

全員賛成で可決

議案第13号

令和2年度甲賀広域行政組合一般会計補正予算(第2号)

前年度繰越金額の確定、職員移動、コロナ禍への対応等による補正措置(4662万9千円の減額)、粗大ごみ処理設備及び焼却灰処理設備管理業務委託にかかる債務負担行為の追加の説明を受けた。

全員賛成で可決

その他、Facebook広報活動の効果について「救急出動・搬送について」の一般質問がありました。

事務事業評価

産業経済常任委員会

道路維持補修事業

事業費 **7,603万6千円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

市民生活に直結している道路維持補修及び舗装修繕工事に関しては、設置以来の経年劣化が発生する事案が増えて来ていると推察され、計画的・予防的に取り組むことが理想ですが、発生する不具合に対しては対処療法にならざるを得ず予防・保全の二面的な対応が必要です。

予算では、道路・側溝及び舗装修繕工事関係で5,000万円、交通安全対策費と防犯灯設置で1,000万円となっていますが、毎年要望に対する実施率は8割となっており、マイナス分の約2割は「個人が対応すべきもの」との説明でした。

しかし、区や市民からの要望を審査する際に、予算が絶対的な上限となって市民の要望が実施されず、それがマイナス20%を構成する一因となることは避けなければなりません。そして、基本は各区長さんによる要望が中心となっていますが、各区に加入されている世帯が減少しており、全ての市民の声が反映されているとは思えません。市民の声に真摯に耳を傾けて、区長要望だけでなく取り組むことが大事だと考えます。

交通安全対策は、予算に対しての実績数は、職員の努力・工夫もあり、上がっていますが、成果を図る指標は、利用者の感覚と事故数の減少であり、その面からみると予算付けが、まだまだ不足していると思われ「通学路対策」「交差点での見通し対策」等に焦点を当てて、予算付け・事業計画をされることを望みます。不足した時は補正で対応するなど、すべての要望をこなすことが望まれます。本事業は市民生活の基本であり決しておろそかにされることなく拡大して進めていくことを強く要望します。

また、毎年、道路管理瑕疵による事故が発生していることも踏まえ、補正予算も視野に入れながら道路維持補修事業の適切な実施が求められます。予算の増額をして事業の拡大を進めるべきと考えます。

福祉教育常任委員会

図書館等整備事業

事業費 **1,969万円**

判定結果など

●市実施／現行通り、拡大

移動図書館は、高齢化社会が進む中、また子どもたちにとっても、本を直接触れ合う機会として重要であり、ステーションを増やされたことは、大変評価できます。その後の図書館利用につながると考えられます。移動図書館の車の更新時期がくるので、今後、電気自動車にしていくことや購入費用の積み立て、クラウドファンディングなどの検討が必要です。また、図書館や移動図書館にも行きたくても、移動手段や開館時間の関係で来館出来ない方にとって、郵送サービスは有効となりますが、受益者負担の問題等の課題があります。全市民が本に親しむ、触れ合う機会やツールを駆使して、図書館を魅力あるものに、もっと有効活用していただける場、ほっとする場になるようにしていただきたい。電子書籍の購入費が本事業の対象でない事は、関係機関への問題提起をしていくべきです。図書館運営についてビジョンを一から見直す必要があります。入札要綱を緩和し市内業者が参入しやすい環境にすることや思想誘導とならない選書、また、利用ニーズを調査し、雑誌、週刊誌などの図書購入は見直すことを願います。甲西、石部図書館の購入費用の差の改善と明確な差別化を図っていただきたいです。

令和2年第4回公立甲賀病院組合議会定例会

藤川みゆき

10月2日、「令和2年第2回公立甲賀病院組合議会定例会」が開催されました。

議案第5号

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

議案第6号

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

議案第7号

令和元年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額	48億7021万9841円
歳出総額	48億6903万0469円
差引残額	118万9372円

翌年度へ繰越

3議案とも全員賛成で可決

その他、「地方独立行政法人の評価と課題について」、「新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応について」、「無料定額診療事業について」、「公立甲賀病院におけるPCR検査体制について」、「甲賀病院内での感染予防対策と医療への影響について」の一般質問がありました。

庁舎整備
特別委員会

第25回審議内容

「庁舎整備特別委員会」は、平成28年3月議会での「湖南市東庁舎周辺整備計画」(基本構想の提示を受け、平成28年6月議会での設置以来、本年6月まで、24回特別委員会を開催し、審査を重ねてきました。その間、平成28年7月に「基本構想」「基本計画」(骨子案)や、平成29年7月には、概算事業費、事業債、スケジュール等についての審査を行いました。平成30年9月の第12回特別委員会では、庁舎配置を南北軸から東西軸への変更や、平成30年12月の第15回の委員会では、耐震構造については、安全面

を重視する議論から、より安全な免震構造での取組を確認するなどして、協議を重ねてきました。

去る6月の第24回庁舎整備特別委員会において、「庁舎整備特別委員会は、終結に向け進む時期では」との意見があり、以下の3つの庁舎整備特別委員会に関する事項について、まとめました。

1. 終結に向けての趣意書となる「庁舎整備特別委員会趣旨及び経過」

2. 庁舎整備に関する事項で本会議場で議決した「庁舎整備特別委員会議決事項」

3. 今日まで開催された庁舎整備特別委員会の「庁舎整備特別委員会経過」

この内容については、8月7日、庁舎整備特別委員会の委員全員に送信して、事前に審議・確認を依頼しま

した。

一方、令和元年9月完了見込みであった「実施設計」は、3月定例会での一般会計予算に対する附帯決議や、市民や議会からの意見の反映、丁寧な説明に時間を要すること等により、令和2年3月末に完成しました。

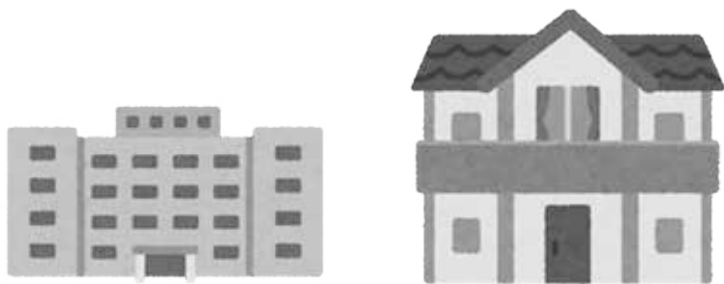
現在は、建設整備に関する諸官庁への申請や、予算(案)の提出が出来る状態になっています。

この様な経過を踏まえて、8月25日に開催された第25回庁舎整備特別委員会は、これらの状況を鑑み、当委員会は、庁舎建設に対する課題はまだありませんが、一定の役割を果たすことが出来たことから、庁舎整備特別委員会審議終了を出席委員全員の賛同を得ましたので、報告します。

公共施設調査特別委員会を設置しました

公共施設の計画的な管理運営について、将来を見据えた適正な保有や配置また廃止等について調査、研究ならびに審査を行うため、公共施設調査特別委員会を設置しました。市が現在進めている公共施設「個別施設計画」が策定されるまで、閉会中においても継続調査するものとします。また、これまで市が進めてきた複合庁舎整備計画に関する議会への意見に対応する窓口機関とします。

- 委員長 森 淳 議員
- 副委員長 松原 栄樹 議員
- 委員 望月 卓 議員
- 松井 圭子 議員
- 菅沼 利紀 議員
- 大島 正秀 議員
- 細川 ゆかり 議員

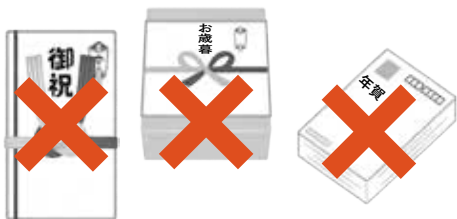


議員の寄附行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に年賀状を出すことや、歳暮・年賀などの物を送る寄附、地域への催し物へ寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



一般質問



支援の手が行き届く湖南省に!!



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

生活困窮者自立支援

問 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の申請等の現状は。

答 月を追うごとに申請件数が増加しており、自立相談支援プランをたて、チャンスワークこなんの就労支援につなげています。

問 就労支援「伊丹モデル」を実施しては。

答 市独自の就労支援をはじめ、先進市町の取り組みも参考にし、取り入れていきます。

GIGAスクール構想の取組について

問 不登校児童生徒への学習支援としてオンライン授業の配信は。

答 GIGAスクール構想の実現は、学校の休校や不登校児童生徒への対応に關しても、遠隔授業や遠隔教育を可能として有効な手立てです。環境整備は、今後、具体的な取扱い

方針を定めます。

問 発達障がい等で通常の教科書を読むことが困難な児童生徒にとって有効な★マルチメディアデジジ教科書の活用については。

答 既に活用例があり、今後、特別支援教育に有効なICT教材の周知と活用を進めます。

問 情報モラル教育や有害情報対策は。

答 タブレット端末にフィルタリング機能を付加し、情報セキュリティ対策を講じます。★文字や音声、画像を同時に再生できる録音図書です。

慰労金支給について

問 国の慰労金支給等の対象から外れた業種（保育園・学童保育所・整骨院等）に市独自の慰労金支給の考えは。

答 国が対応すべきものと考え、国・県へ要望していきます。



新型コロナ終息へ PCR検査の徹底を



日本共産党湖南省議員団 ● 立入 善治 議員

PCR検査体制の現状

問 PCR検査の実施状況については。

答 検査体制には帰国者接触センターを経由するものなど、5つの方法があり、PCRセンターが甲賀病院に設置されました。

問 コロナ禍が及ぼす湖南省の財政への影響については。

答 リーマンショック時の財政状況を参考にすると、直後の平成21年、22年度の税収は平成20年度と比較すると約7億円から9億円の減収。平年モードに戻るには数年かかっている。未だ終息が見えず市の財政への影響はリーマンショック以上に厳しく、中・長期化することも見込み取り組む必要があります。**豪雨による河川の氾濫防止策** 野洲川の草木除去、

浚渫は。

答 流れの障害物を除去する樹木の伐採および浚渫が大事。今年度、野洲川の石部大橋上流部付近で河川断面の改善対策として10月から工事に着手します。

ウツクシマツ保護・育成に関する今年度の取り組みは

答 7月に策定委員会を開き計画案を協議。自生地保護事業は、枯損木の伐倒、処分を5月に、薬剤散布を6月に2回実施。今後、下草刈りを2回、落ち葉掻きを秋から冬にかけて実施し、自生する環境づくりに取り組めます。

観光資源としての取り組みは。

答 自生地一体の整備について、草の根ひろばなどを活用し、観光資源として活用できる計画を策定します。

一般質問



少人数学級の実現を！ 学校給食の充実を！



日本共産党湖南省議員団 ●松井 けい子 議員

三密にならない少人数編成が必要ではないか

問 コロナ禍に関わらず、学級定数の見直しはあらゆる機会に要望しています。学級定数の下限抵触の撤廃（1学級20人以下でも可とする）を文部科学省へ要望する予定です。

問 コロナとインフルエンザが同時期に流行ると大変。インフルエンザ予防接種の補助は。

答 市民の健康を守り医療崩壊を防ぐため、県の助成対象に額を上乗せして65歳以上の定期予防接種対象者は無料。任意接種ですが、義務教育以下、妊婦さんも無料。その他、高校1年生から65歳未満の人には千円補助を出します。

学童保育所の来年度以降の方針は

答 現在の指定管理者が替わることなく引き

続き、指定管理での運営を考えています。

問 保護者役員の負担となる経理事務など一括して市が責任を持つ手立てが出来ないか。

答 保護者負担が重いことは認識しています。一括は難しいですが、各学童保育所から聞き取りをしてどのような方向性がよいのか検討します。

給食食材を地産地消で

問 市内産、県内産の食材の使用率は。

答 お米や味噌は湖南市産を使用。野菜も季節に応じて使用。市内産が約12%、県内産が約33%です。



コロナ前と比べて1品少ない



未来を見据えた ICT教育について



無所属の会 市民の力 ●赤祖父 ゆみ 議員

問 教育のICT化導入のねらいと、必要とする予算について

答 コロナウイルスへの対応など、子どもの在宅学習（テレスタディ）が認められれば、「不登校」という概念がなくなるなどの教育改革が実現するのではないかと期待しています。総予算は4億346万8000円。国からの補助は、3億2324万1000円。iPadの機器4846台を導入。今後は、年間800万円の経費が必要となります。

問 調達から運用までの流れの全体像は。

答 配線工事の工期は2月末。ネット設定後、納入が1月末です。

問 文部科学省・アドバイザー事業との協力体制は。

答 GIGAスクールサポーターの配置と来

年度から日常的な教員のICT支援員を配置する予定です。

問 校外でも使用可能ですか。

答 具体的な活用はこれから検討ですが、遠隔授業や遠隔教育は有効な手立てと考えています。

市道宮ヶ谷線の歩道確保について

問 今回で10回目の質問となります。小学校、中学校、石部高校など通学路でもある幹線道路です。7月に裁判も終わったと聞きました。今後の歩道確保の対応は。

答 今後の用地取得も懸念するところです。交通量調査を実施し検討していきます。



危険な思いで通学する子ども達

一般質問



複合庁舎整備実施設計に 対する評価を問う



自民誠心会 ● 菅沼 利紀 議員

問 付帯決議に対する返答から半年。未解決の事項について聞く。本市財政への配慮は。

答 工法や外壁仕上げ材を変更し、工事費約9百万円の削減を行いました。

問 防災拠点機能の確保で対応出来た事は。

答 間仕切りを無くし避難者受入れの拡大、自立電源の確保を計画しました。

問 他にも地盤の高上げ、野洲川等の浚渫要望などの努力もあり一定の努力がみられると感じる。西庁舎や周辺施設の在り方は。

答 8月に公共施設等マネジメント委員会を開催、個別施設計画の策定に向けて取組状況や計画の内容について報告しました。

問 副市長自らが石部地域の声を聞くと言われた。大切なのはその

意見が反映出来たかである。スケジュールの延長は何のために認めてきたと思うのか。

答 市町村役場機能緊急保全債を有効活用出来るよう進めてきました。期間延長により意見に対し検討、調整が出来たと考えます。

問 出来ていない。延長は業務の遅れを助けただけに過ぎない。市民への周知は。

答 実施設計概要などをホームページに掲載しました。

問 完了の実施設計を広報することが丁寧に実施といえるのか。それまでに市民の理解を得る行動をするべきである。実施設計に対する市長の評価は。

答 各意見を反映し、防災の拠点、環境機能充実、市民活動の拠点として市に必要なものが出来たと思います。



新型コロナウイルス禍における 取組について



自民誠心会 ● 小林 義典 議員

問 感染拡大によっておこる子供への虐待については。

答 過去の同時期と比較すると、感染症が特別影響を及ぼしたと言ふ事は考えにくい状況です。

問 財政面において今後の対応や考えは。

答 さらなる感染拡大が予想される中において、リーマンショック以上の経済悪化が考えられます。財政運営を進める上において、第一に考えることは「市民の生命及び健康を保護すること」です。併せて自然災害などにたいしても備えなければならぬことから、財政調整基金も一定確保しなければならぬと考えます。今後の財政運営については、限られた財源を今まで以上に必要に応じて配分していきます。



雑木でおおわれた広野川



市内の道路や河川の雑草除去について

答 今までも答弁している通り、国道に関しては年に一度、県道に関しては年に二度清掃しています。

問 東寺地域の広野川は、6年前の18号台風以来除草などが行われていないが市内には同様などがあると思うが、取り組みについては。

答 一級河川においては、県の管轄であるため、市としては、県への要望を強めていきます。

議 会 日 誌

- [7月]** 6日—甲賀広域行政組合議会臨時議会
議会運営委員会
7日—議会広報委員会
13日—議会広報委員会
15日—決算常任委員会
16日—産業経済常任委員会
総務常任委員会
17日—福祉教育常任委員会
21日—議会運営委員会
議員全員協議会
28日—7月議会臨時会本会議
- [8月]** 3日—産業経済常任委員会
4日—市民と議会の懇談会(総務常任委員会)
6日—市民と議会の懇談会(産業経済常任委員会)
7日—福祉教育常任委員会
11日—総務常任委員会
25日—議員全員協議会
庁舎整備特別委員会
27日—市民と議会の懇談会(福祉教育常任委員会)
28日—議会運営委員会
議会広報委員会
- [9月]** 1日—議員全員協議会
本会議[定例会(1日目)]
総務常任委員会
8日—本会議[定例会(2日目)]
9日—本会議[定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
10日—本会議[定例会(4日目)]
決算常任委員会
11日—決算常任委員会
14日—決算常任委員会
15日—決算常任委員会
16日—予算常任委員会
総務常任委員会
17日—福祉教育常任委員会
産業経済常任委員会
23日—福祉教育常任委員会
25日—議会改革推進特別委員会
29日—本会議[定例会(5日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
30日—議会広報委員会
- [10月]** 1日—甲賀広域行政組合議会定例会
2日—公立甲賀病院組合議会定例会

〈議会広報委員会〉 感染症予防のため、人との間隔をあけて編集作業をしています。



左から 奥村幹郎委員 桑原田美知子委員 植中 都議長
小林義典委員長 松井圭子副委員長 赤祖父裕美委員
藤川みゆき委員

令和2年12月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 **12月1日(火)** 閉会 **12月22日(火)**

<仮日程>

12月 1日(火) ■本会議	提案説明	12月14日(月) ●委員会
12月 8日(火) ■本会議	代表質問	12月15日(火) ●委員会
12月 9日(水) ■本会議	代表質問	12月16日(水) ●委員会
	一般質問	12月22日(火) ■本会議
12月10日(木) ■本会議	一般質問	委員長報告、
	議案質疑 ●委員会	議案質疑
12月11日(金) ●委員会		

本会議は新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただいた上で、どなたでも傍聴できます。委員会の傍聴については、開催場所により、出来ない場合もありますので、事前に事務局へお問い合わせください。

◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は、前もって議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、11月下旬に議事課 ☎0748-71-2347 へお問い合わせください。

本会議のインターネット中継を行っています

※過去の本会議や一般質問の動画もご確認いただけます。

湖南省議会

検索



議会だよりをスマホでチェック

「湖南省議会だより」をより多くの人に見ていただくために、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」に掲載しています。アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでも見ることができます。



編集後記

新型コロナウイルス感染症による新しい生活スタイルを意識しながら、この秋は小中学校の運動会を各学校それぞれに工夫して行われました。学校によっては学年別の交代制にしたり、観覧される保護者の方の人数制限をして密にならない様にされています。コロナが終息して皆で揃って運動会が開催できる日が一日でも早く訪れるよう願っています。

これから年末に近づき、気候も更に寒くなってきましたが、十分な栄養を取り、体力をつけてコロナに負けない免疫力をつけていきたいと思います。

議会広報委員 藤川みゆき